

# 平成30年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	岩手県	市町村類型	II-3	指定団体等の指定状況		区分	平成30年度(千円)	平成29年度(千円)	区分	平成30年度(千円・%)	平成29年度(千円・%)		
				財政健全化等	×								
市町村名	滝沢市	地方交付税種地	I-3	財源超過	×	歳入総額	20,760,878	18,627,355	実質収支比率	3.3	2.7		
				首都	×	歳出総額	20,323,885	18,155,467	経常収支比率	89.7	91.8		
人口	27年国調(人)	55,463	産業構造(※5)	近畿	×	歳入歳出差引	436,993	471,888	(※1)	(95.7)	(97.6)		
	22年国調(人)	53,857		中部	×	翌年度に繰越すべき財源	85,674	181,890	標準財政規模	10,560,957	10,545,605		
住民基本台帳人口(※7)	増減率(%)	3.0	区分	27年国調	22年国調	低開発	×	単年度収支	61,321	-14,671	公債費負担比率	10.8	11.0
	31.01.01(人)	55,288		第1次	1,399	1,374	指数表選定	○	積立金	428,314	473,833	健全化判断比率	-
面積(km <sup>2</sup> )	うち日本人(人)	55,099	第2次	うち日本人(人)	54,990	積立金取崩し額	○	繰上償還金	0	0	実質赤字比率	-	-
	増減率(%)	0.2		第3次	19,792		19,067	実質半年度収支	165,454	17,918	連結実質赤字比率	-	-
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	304	72.5	73.0	うち日本人(%)	0.2	基準財政収入額	5,150,294	5,111,052	資金不足比率(※4)	-	-		
世帯数(世帯)	20,787	22.4	21.8	うち日本人(%)	0.2	基準財政需要額	8,592,439	8,583,126	実質公債費比率	6.8	7.2		
職員の状況													
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	18,489,406	17,172,757		
	市区町村長	1	7,730	一般職員	一般職員	267	794,592	2,976	うち公的資金	15,395,510	14,191,065		
副市区町村長	1	6,340	うち消防職員	うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	2,628,112	1,608,076			
教育長	1	5,940	うち技能労務職員	うち技能労務職員	27	87,831	3,253	収益事業収入	-	-			
議会議長	1	4,110	教育公務員	教育公務員	-	-	-	土地開発基金現在高	-	-			
議会副議長	1	3,520	臨時職員	臨時職員	-	-	-	積立金現在高	1,375,249	1,271,116			
議会議員	18	3,290	合計	合計	267	794,592	2,976	減債基金	642,500	382,386			
				ラスパイレズ指数				97.0	その他特定目的基金	128,398	343,158		
一般会計等の一覧		事業会計の一覧		公営企業(法通)の一覧		公営企業(法非通)の一覧		関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧			
項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名		
(1)	一般会計	(2)	国民健康保険特別会計	(6)	水道事業会計	(8)	盛岡地区広域消防組合	(15)	公益財団法人 滝沢市体育協会	(※3)			
		(3)	後期高齢者医療特別会計	(7)	下水道事業会計	(9)	岩手県市町村総合事務組合(一般会計)						
		(4)	介護保険特別会計			(10)	岩手県市町村総合事務組合(交通災害共済事業特別会計)						
		(5)	介護保険介護サービス事業特別会計			(11)	盛岡地区衛生処理組合						
						(12)	岩手県後期高齢者医療広域連合(一般会計)						
						(13)	岩手県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)						
						(14)	滝沢・零石環境組合						

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補償債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補償等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。  
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人当たり給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。  
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

## (1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)					地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入金額	構成比	超過課税分	
地方税	5,294,479	25.5	5,294,479	52.8	普通税	5,294,479	100.0	33,996	
地方譲与税	188,828	0.9	188,828	1.9	法定普通税	5,294,479	100.0	33,996	
利子割交付金	8,168	0.0	8,168	0.1	市町村民税	2,683,088	50.7	33,996	
配当割交付金	10,647	0.1	10,647	0.1	個人均等割	99,512	1.9	-	
株式等譲渡所得割交付金	9,906	0.0	9,906	0.1	所得割	2,308,019	43.6	-	
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	105,819	2.0	-	
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-	法人税割	169,738	3.2	33,996	
地方消費税交付金	949,206	4.6	949,206	9.5	固定資産税	2,143,981	40.5	-	
ゴルフ場利用税交付金	5,401	0.0	5,401	0.1	うち純固定資産税	2,134,545	40.3	-	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	155,182	2.9	-	
自動車取得税交付金	34,732	0.2	34,732	0.3	市町村たばこ税	312,228	5.9	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	釧産税	-	-	-	
地方特別交付金	47,199	0.2	47,199	0.5	特別土地保有税	-	-	-	
地方交付税	3,884,435	18.7	3,442,145	34.3	法定外普通税	-	-	-	
普通交付税	3,442,145	16.6	3,442,145	34.3	目的税	-	-	-	
特別交付税	437,148	2.1	-	-	法定目的税	-	-	-	
震災復興特別交付税	5,142	0.0	-	-	入湯税	-	-	-	
(一般財源計)	10,433,001	50.3	9,990,711	99.6	事業所税	-	-	-	
交通安全対策特別交付金	6,569	0.0	6,569	0.1	都市計画税	-	-	-	
分担金・負担金	294,723	1.4	-	-	水利地益税等	-	-	-	
使用料	137,072	0.7	11,966	0.1	法定外目的税	-	-	-	
手数料	27,755	0.1	-	-	旧法による税	-	-	-	
国庫支出金	4,171,107	20.1	-	-	合計	5,294,479	100.0	33,996	
国有提供交付金(特別区財調交付金)	15,935	0.1	15,935	0.2					
都道府県支出金	1,421,091	6.8	-	-					
財産収入	54,047	0.3	8,175	0.1					
寄附金	30,944	0.1	-	-					
繰入金	619,207	3.0	-	-					
繰越金	471,888	2.3	-	-					
諸収入	524,009	2.5	21	0.0					
地方債	2,553,530	12.3	-	-					
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	667,330	3.2	-	-					
歳入合計	20,760,878	100.0	10,033,377	100.0					

区分		平成30年度		平成29年度	
徴収率	現・計	99.5	98.2	99.3	97.8
(%)	年	99.4	98.4	99.3	98.1
		99.5	97.7	99.3	97.2

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	1,715,124	実質収支	45,598
下水道	309,926	再差引収支	45,598
上水道	24,610	加入世帯数(世帯)	6,479
工業用水道	-	被保険者数(人)	10,394
交通	-	被保険者	92
国民健康保険	347,387	1人当り	保険税(料)収入額
その他	1,033,201		国庫支出金
			保険給付費
			312

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	154,411	0.8	-	154,411	
総務費	2,572,279	12.7	117,189	2,277,282	
民生費	7,307,144	36.0	117,725	3,117,695	
衛生費	1,631,158	8.0	23,752	1,573,232	
労働費	25,942	0.1	-	22,942	
農林水産業費	283,083	1.4	17,880	176,833	
商工費	302,898	1.5	104	180,223	
土木費	2,186,844	10.8	1,329,000	1,053,374	
消防費	693,848	3.4	79,910	646,344	
教育費	3,810,452	18.7	2,426,593	1,249,939	
災害復旧費	30,184	0.1	-	16,878	
公債費	1,325,642	6.5	-	1,325,642	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	20,323,885	100.0	4,112,153	11,794,795	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	8,775,830	43.2	5,117,412	5,058,444	47.3
人件費	2,357,606	11.6	2,271,157	2,212,500	20.7
うち職員給	1,453,335	7.2	1,411,440	-	-
扶助費	5,092,582	25.1	1,520,613	1,520,302	14.2
公債費	1,325,642	6.5	1,325,642	1,325,642	12.4
元利償還金	1,325,622	6.5	1,325,622	1,325,622	12.4
内 うち元金	1,236,881	6.1	1,236,881	1,236,881	11.6
訳 うち利子	88,741	0.4	88,741	88,741	0.8
一時借入金利子	20	0.0	20	20	0.0
その他の経費	7,405,718	36.4	6,114,824	4,543,228	42.5
物件費	2,097,440	10.3	1,539,172	1,076,529	10.1
維持補修費	316,658	1.6	299,250	291,702	2.7
補助費等	2,744,353	13.5	2,411,565	2,075,028	19.4
うち一部事務組合負担金	1,624,706	8.0	1,624,706	1,624,706	15.2
繰出金	1,380,588	6.8	1,113,949	1,099,969	10.3
積立金	752,737	3.7	706,946	-	-
投資・出資金・貸付金	113,942	0.6	43,942	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	4,142,337	20.4	562,559	-	-
うち人件費	156,782	0.8	154,165	-	-
普通建設事業費	4,112,153	20.2	545,681	-	-
うち補助	2,994,404	14.7	242,309	-	-
うち単独	1,104,234	5.4	301,357	-	-
災害復旧事業費	30,184	0.1	16,878	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	20,323,885	100.0	11,794,795	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成30年度 岩手県滝沢市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	20,782	20,345	437	351	619	18,489	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成30年度

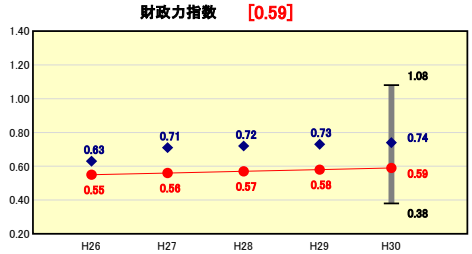
岩手県滝沢市

人口	55,288人	(H31.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	55,099人	(H31.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	182.46km <sup>2</sup>		実質公債費比率	6.8%
歳入総額	20,760,878千円		将来負担比率	59.8%
歳出総額	20,323,885千円		市町村類型	H26 II-1 H27 II-3 H28 II-3
実質収支	351,319千円		(年度毎)	H29 II-3 H30 II-3
標準財政規模	10,560,957千円			
地方債現在高	18,469,406千円			



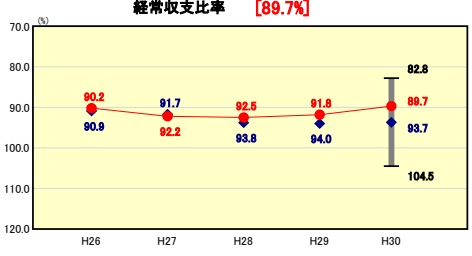
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表示しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表示しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

#### 財政力



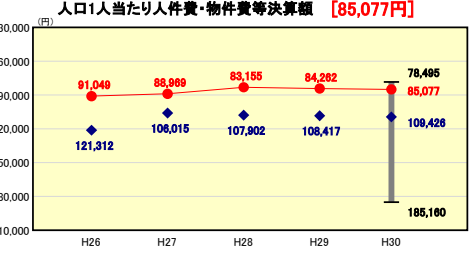
**財政力指数の分析値**  
 平成29年度から0.01ポイント増加し、類似団体平均を0.15ポイント下回っている。  
 平成27年度から取り組み始めた財政構造改革を推進し、更なる自主財源の拡大、手数料の見直し、事業の厳選及びサービスと負担の在り方の検討に取り組み、持続性のある財政構造への転換を図る。

#### 財政構造の弾力性



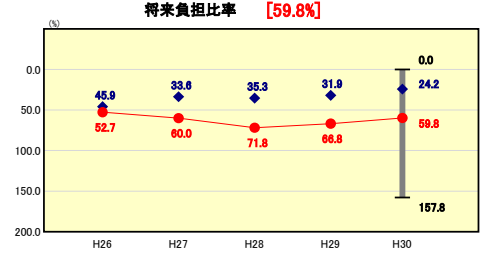
**経常収支比率の分析値**  
 前年度より2.1ポイント減少し、類似団体平均を4.0ポイント下回る89.7%となった。  
 減少要因は、私立幼稚園就園奨励費補助金や除雪経費の減少により、経常的経費が減となり、それに加えて、地方消費税交付金や個人市町村民税(所得割)が増となったことにより、経常一般財源が増となったことによる。  
 財政構造改革を推進し、事業の優先度を精査し、義務的経費の削減を図り、プライマリーバランスの黒字化を基本とした公債費の削減に努める。

#### 人件費・物件費等の状況



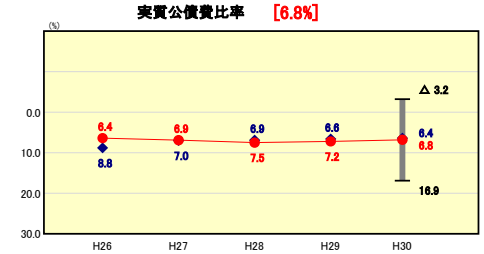
**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析値**  
 類似団体平均と比較して低くなっている要因として、市営の病院や保育所などの施設を持たないことが挙げられる。また、平成23年度よりごみ処理について一部事務組合を設置し、より効率的な運営を行うことで人件費の抑制に努めている。  
 今後も引き続き、定員管理計画に基づいて適正な人員管理に努めるとともに、財政構造改革の推進により物件費の圧縮を図る。

#### 将来負担の状況



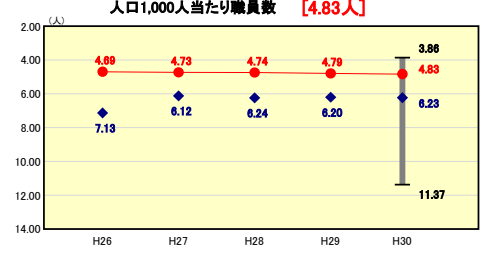
**将来負担比率の分析値**  
 前年度より7.0ポイント減少し、類似団体平均を35.6ポイント上回っている。  
 減少要因としては、剰余金を財源とした財政調整基金及び減債基金への積立等により充当可能基金が増加したことによる。  
 地方債に係る基準財政需要額算入見込額については、新規発行した地方債の償還時期においては一定程度、基準財政需要額に算入されることとなるが、今後も事業の厳選に努め、後世への負担に配慮した財政運営に努める。

#### 公債費負担の状況



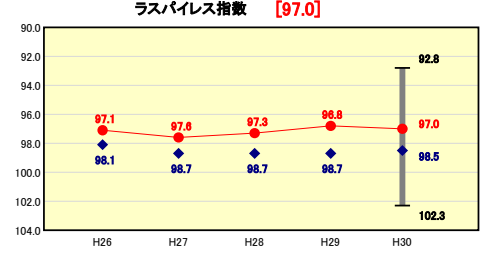
**実質公債費比率の分析値**  
 前年度より0.4ポイント低下し、類似団体平均を0.4ポイント上回る6.8%である。平成18年度に公債費のピークを迎え、それ以降は減少傾向となっている。  
 交流拠点複合施設等の大型建設事業が終了し、数年後には元利金の償還が本格化することから、今後の新規地方債の発行に際しては、プライマリーバランス及び投資的経費の状況を考慮し、事業の厳選に努め、安定的な財政運営に努める。

#### 定員管理の状況



**人口1,000人当たり職員数の分析値**  
 市の病院や保育所といった施設を持たないことにより、人口千人当たりの職員数が類似団体86団体中9番目とかなり少ない部類に入っている。  
 今後、年間10数人を上回る大量退職が見込まれており、市制移行に伴う新たな事務事業の開始により仕事量が増加していることから、平成25年度に第1次滝沢市定数管理計画を策定し、平成30年度までの5年間で33名増とし、定員管理の適正化に努めているところである。

#### 給与水準 (国との比較)



**ラスパイレース指数の分析値**  
 類似団体平均を1.5ポイント下回っている。今後数年間は、年間10人を上回る大量退職に伴い遞減していく見込みだが、各種手当を含め給与の適正化に努める。

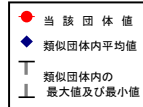
# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成30年度

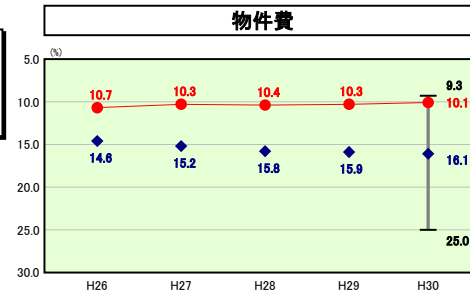
岩手県滝沢市

## 経常収支比率の分析

人口	55,288	人(H31.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	55,099	人(H31.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	182.46	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	6.8	%
歳入総額	20,760,878	千円	将来負担比率	59.8	%
歳出総額	20,323,885	千円	市町村類型	H26 II-1 H27 II-3 H28 II-3	
実質収支	351,319	千円	(年度毎)	H29 II-3 H30 II-3	
標準財政規模	10,560,957	千円			
地方債現在高	18,489,406	千円			

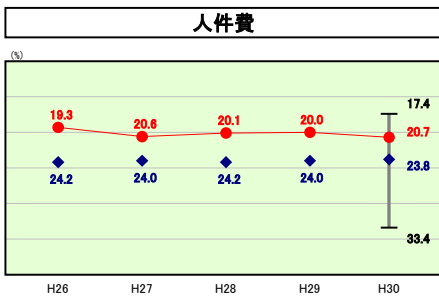


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



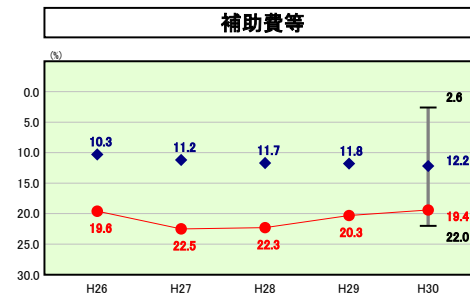
類似団体内順位 3/86 全国平均 14.7 岩手県平均 14.7

**物件費の分析欄**  
 類似団体平均を6.0ポイント下回る10.1%となっている。住民基本台帳システム仮想基盤拡張委託料の皆増により増加したものの、国土調査事業関連委託料等の減により、前年度より0.2ポイント減少しており、類似団体比較では、86団体中3番目と低い部類に入っている。



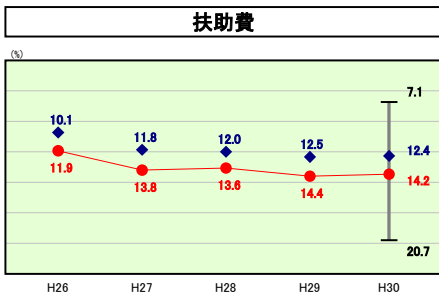
類似団体内順位 22/86 全国平均 25.6 岩手県平均 22.7

**人件費の分析欄**  
 類似団体平均を3.1ポイント下回る20.7%となっている。要因としては、職員定数管理の徹底のほか、市営の病院や保育所などの施設を持たないこと及び消防業務を一部事務組合で行っていることによるものが大きい。また、平成23年度よりごみ処理業務についても一部事務組合で行っている。一部事務組合の人件費に充てる負担金や下水道事業などの公営企業会計の人件費に充てる繰入金といった人件費に準ずる費用を合計した場合の人口1人当たりの歳出決算額は、類似団体平均を下回っていることから、今後も職員定数管理の徹底を図っていくこととする。



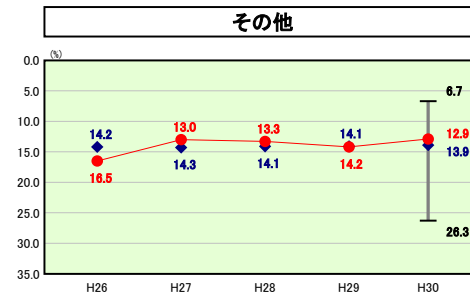
類似団体内順位 84/86 全国平均 10.2 岩手県平均 13.2

**補助費等の分析欄**  
 類似団体平均より割合が多い要因は、ごみ処理に係る一部事務組合が平成23年度から事業を開始したことに伴い、これまで公債費及び物件費で支出していた経費が、一部事務組合負担金として、補助費等へ組み替えられ、当該費目の割合が増大したためである。当該一部事務組合に係る公債費の減に伴い負担金が約6千5百8万円の減となり、前年度より0.9ポイント減少している。



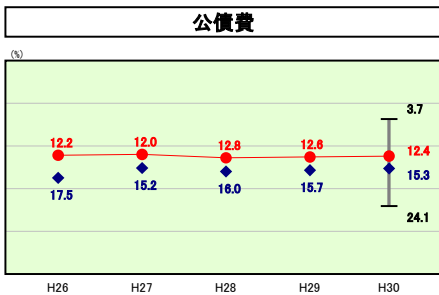
類似団体内順位 69/86 全国平均 12.6 岩手県平均 9.5

**扶助費の分析欄**  
 類似団体平均を1.8ポイント上回る14.2%となっている。これは本市の保育所が民間委託となっており、保育所に係る人件費が扶助費の委託料として支出されることが大きな要因となっている。また、保育所児童運営費委託料が約7千91万円の増、生活保護費が約2千9百万円の増となっている。今後も扶助費のさらなる増加が見込まれるため、財政構造改革を推進し、適切な事業実施に努める必要がある。



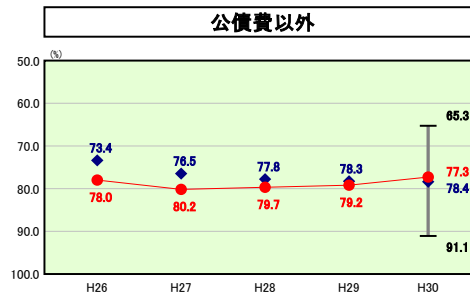
類似団体内順位 34/86 全国平均 13.3 岩手県平均 12.9

**その他の分析欄**  
 類似団体平均を1.0ポイント下回る12.9%となっており、前年度と比較すると、1.3ポイントの減となっている。【普通建設事業費】普通建設事業費の人口1人当たり決算額について、過去5年間の各年度及び5年間の平均は、ともに類似団体平均を下回っている。これは昨今の経済状況により大幅な増収の増額が見込まないことから、プライマリーバランスの黒字化を維持することを目標に事業を進めた結果である。しかしながら、大規模な施設建設が行われていることから、類似団体平均を上回っており、今後も事業を厳選し、適切な財政運営に努める。



類似団体内順位 20/86 全国平均 16.6 岩手県平均 19.6

**公債費の分析欄**  
 類似団体平均を2.9ポイント下回る12.4%となっている。昨今、交流拠点複合施設や新設校整備事業等の大型建設事業に伴い公債費が上昇したことから、引き続き公債費の推移を注視し、健全な財政運営に努める必要がある。



類似団体内順位 29/86 全国平均 76.4 岩手県平均 73.0

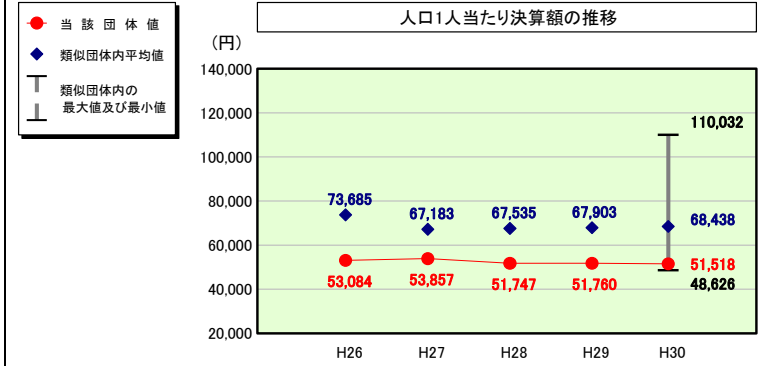
**公債費以外の分析欄**  
 類似団体平均と比較し、1.1ポイント下回る77.3%となっており、前年度と比較すると、1.9ポイントの減となっている。今後、公債費に係る経常経費の増加が見込まれることから、公債費以外についても、事業を厳選し、事務の優先度を精査して経費の削減に努める。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成30年度

岩手県滝沢市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



## 人件費及び人件費に準ずる費用

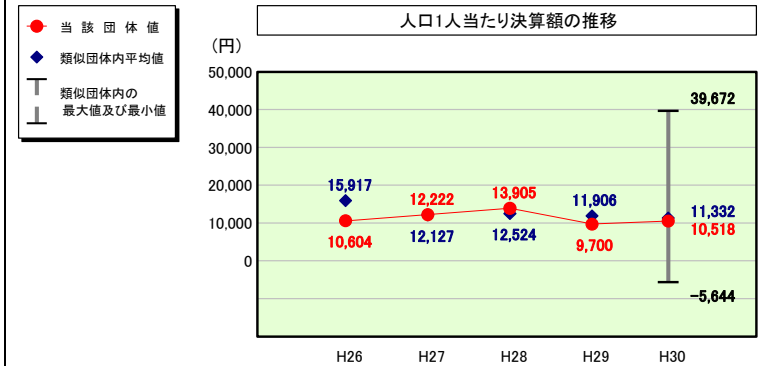
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2,357,606	42,642	57,145	▲ 25.4
賃金(物件費)	30,635	554	3,801	▲ 85.4
一部事務組合負担金(補助費等)	461,971	8,356	6,723	▲ 24.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	959	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	1	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	66,037	1,194	2,728	▲ 56.2
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	156,782	2,836	1,349	▲ 110.2
▲退職金	▲ 224,724	▲ 4,065	▲ 4,270	▲ 4.8
合計	2,848,307	51,518	68,438	▲ 24.7

## 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	4.83	6.23	▲ 1.40
ラスパイレズ指数	97.0	98.5	▲ 1.5

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

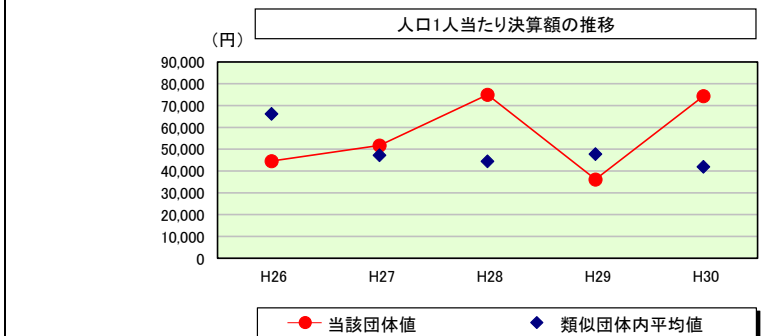


## 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,325,622	23,977	33,979	▲ 29.4
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	15	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	326,368	5,903	9,031	▲ 34.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	141,627	2,562	1,893	35.3
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	1,352	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	1	-
▲特定財源の額	-	-	▲ 6,634	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,212,073	▲ 21,923	▲ 28,305	▲ 22.5
合計	581,544	10,518	11,332	▲ 7.2

※平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H26	2,457,681	44,541	▲ 18.7	66,255	3.6	▲ 22.3
うち単独分	1,247,159	22,602	▲ 13.9	31,822	8.8	▲ 22.7
H27	2,854,382	51,751	▲ 16.2	47,278	▲ 28.6	▲ 44.8
うち単独分	814,694	14,771	▲ 34.6	24,096	▲ 24.3	▲ 10.3
H28	4,142,854	74,989	44.9	44,504	▲ 5.9	50.8
うち単独分	1,070,802	19,382	31.2	25,876	7.4	23.8
H29	1,996,287	36,196	▲ 51.7	47,820	7.5	▲ 59.2
うち単独分	529,218	9,596	▲ 50.5	25,855	▲ 0.1	▲ 50.4
H30	4,112,153	74,377	105.5	41,934	▲ 12.3	117.8
うち単独分	1,104,234	19,972	108.1	23,352	▲ 9.7	117.8
過去5年間平均	3,112,671	56,371	19.2	49,558	▲ 7.1	26.3
うち単独分	953,221	17,265	8.1	26,200	▲ 3.6	11.7

# (5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

平成30年度

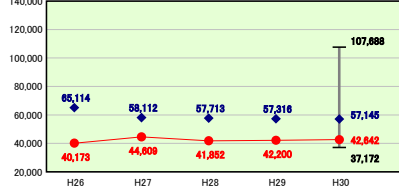
岩手県滝沢市

人口	55,288人(※1.1.1現在)	実収赤字比率	-	%	
うち日本人	55,089人(※1.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%	
世帯	182,46世帯	実収公債費比率	6.8	%	
歳入総額	20,780,878千円	将来負担比率	59.8	%	
歳出総額	20,323,885千円	市町村類型	H26 II-1	H27 II-3	H28 II-3
実収収支	351,319千円	(年度毎)	H29 II-3	H30 II-3	
標準財政規模	10,560,957千円				
地方債現在高	18,488,406千円				

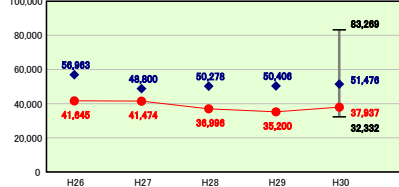


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

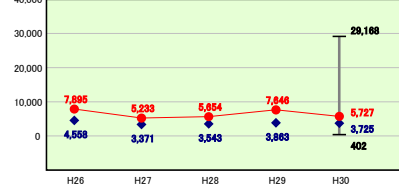
**人件費**  
 類似団体内順位 80/86 全国平均 73,217 岩手県平均 75,852



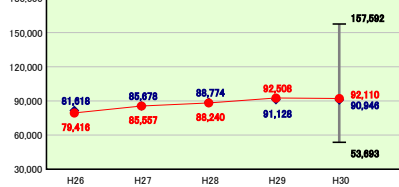
**物件費**  
 類似団体内順位 81/86 全国平均 55,643 岩手県平均 73,374



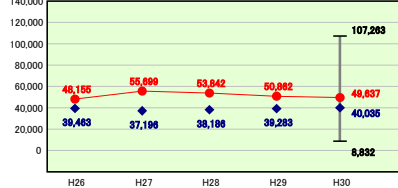
**維持補修費**  
 類似団体内順位 17/86 全国平均 5,385 岩手県平均 7,211



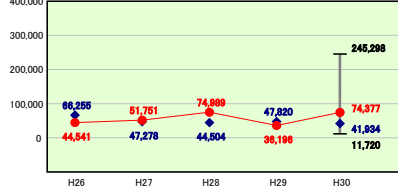
**扶助費**  
 類似団体内順位 31/86 全国平均 103,700 岩手県平均 91,012



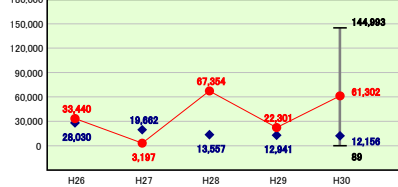
**補助費等**  
 類似団体内順位 16/86 全国平均 41,571 岩手県平均 85,239



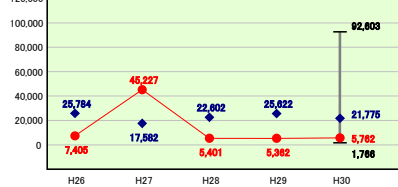
**普通建設事業費**  
 類似団体内順位 8/86 全国平均 57,772 岩手県平均 151,110



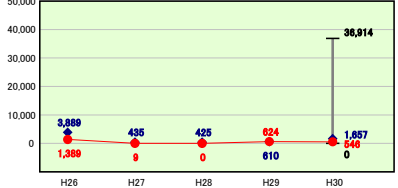
**普通建設事業費(うち新規整備)**  
 類似団体内順位 3/86 全国平均 16,890 岩手県平均 93,584



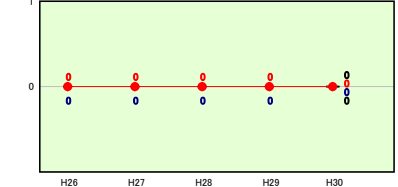
**普通建設事業費(うち更新整備)**  
 類似団体内順位 81/86 全国平均 28,308 岩手県平均 38,981



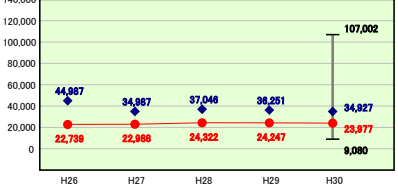
**災害復旧事業費**  
 類似団体内順位 42/86 全国平均 3,298 岩手県平均 26,128



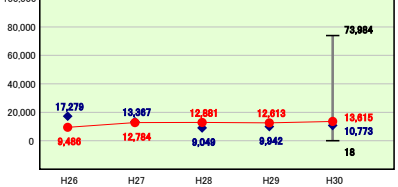
**失業対策事業費**  
 類似団体内順位 1/86 全国平均 0 岩手県平均 0



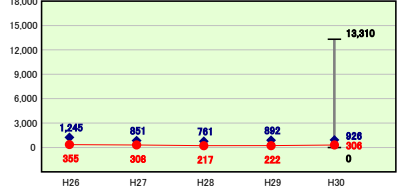
**公債費**  
 類似団体内順位 72/86 全国平均 42,936 岩手県平均 82,790



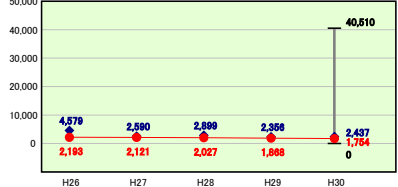
**積立金**  
 類似団体内順位 31/86 全国平均 13,855 岩手県平均 37,898



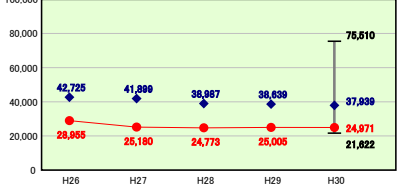
**投資及び出資金**  
 類似団体内順位 34/86 全国平均 1,712 岩手県平均 3,068



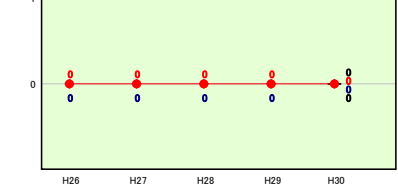
**貸付金**  
 類似団体内順位 26/86 全国平均 8,368 岩手県平均 4,747



**繰出金**  
 類似団体内順位 77/86 全国平均 40,288 岩手県平均 46,937



**前年度繰上充用金**  
 類似団体内順位 1/86 全国平均 2 岩手県平均 0



**性質別歳出の分析**

人件費は、類似団体を大きく下回っているがこれは病院事業等を持たないこと、対住民当たりの職員数が少ないことが大きな要因であるが、今後の定員管理計画に則り採用等を行うことにより人件費の抑制に繋げていく。  
 物件費は、住民基本台帳システム仮想基盤拡張委託料が増えたことにより、対前年度比較では7.8%の増となった。また、類似団体と比較し、資金割合が非常に少ない状況にある。  
 扶助費等は、類似団体の平均とほぼ同額、増加の傾向も同様であるが、当市の性質別項目で一番高いものとなっている。保育所児童運営費委託料等が増えたが、臨時福祉給付金(経済対策分・補給明許)の増減による影響が大きく、対前年度と比較して減となった。関連制度改正等の動向を注視したい。  
 補助費等は、性質別の経費として一番のウエイトを持っているが、今年度は類似団体の平均を上回っているものの、対前年度比較は減額となっている。これは一部事務組合の負担金の減額が大きかったことによる。  
 普通建設事業費は、新設は新設校整備事業工事費の増、更新整備は畜産試験場柳沢線道路改良舗装事業工事費の増が主な要因となっているが、毎年度変動が大きい傾向にある。  
 公債費は、類似団体の平均を下回っているが、今年度は地方債元金償還が増え、また今後、新設校整備事業等の大型建設事業に伴う公債費の上昇が見込まれることから、引き続き公債費の推移を注視し、健全な財政運営に努める必要がある。  
 積立金は、中期財政計画において財政調整基金にあっては残高を住民ひとり当たり5万円程度を最低ラインと考えられていることから、財政構造改革の推進により積立額を増加させていくよう努める。

# (6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

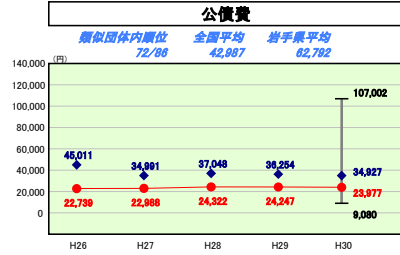
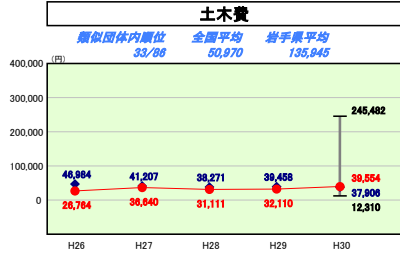
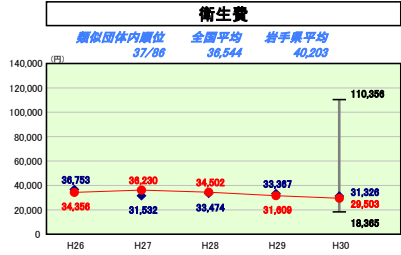
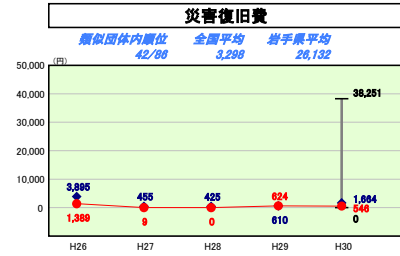
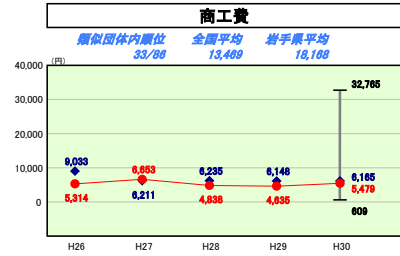
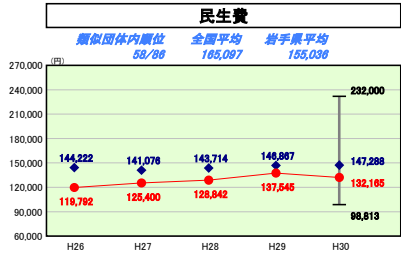
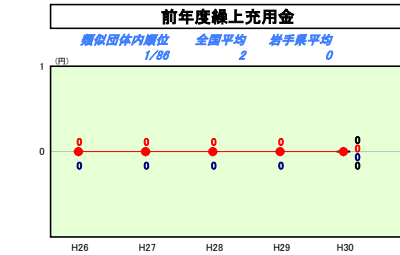
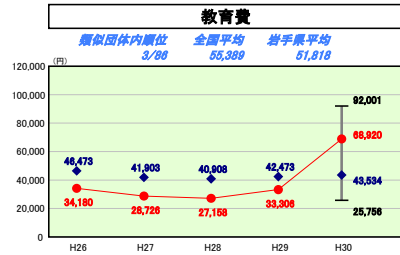
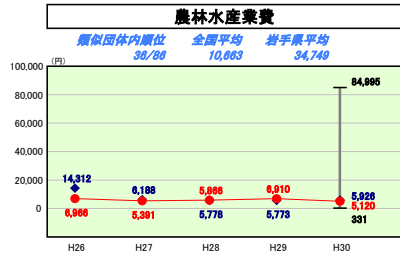
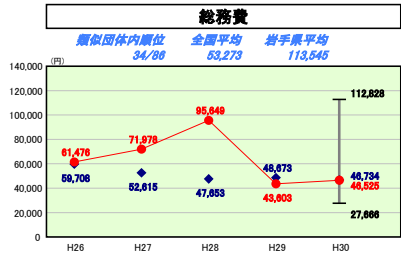
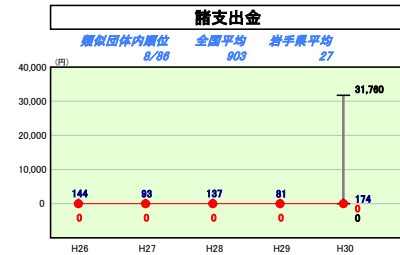
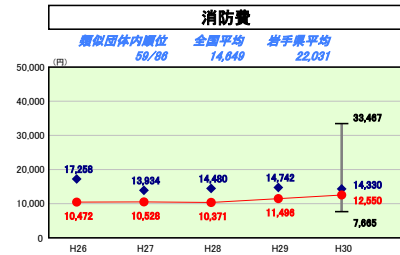
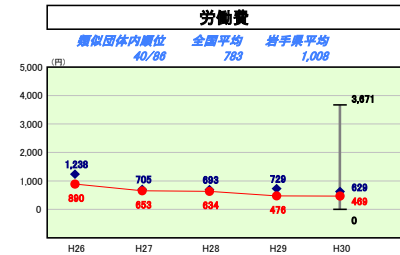
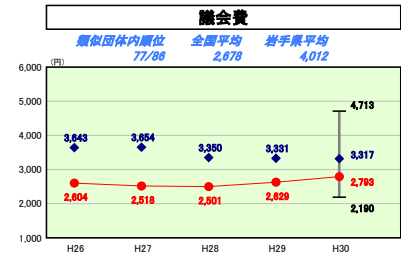
平成30年度

岩手県滝沢市

人口	55,288人(※1.1現在)	実収率	-	%	
うち日本人	55,089人(※1.1現在)	実収率	-	%	
面積	182.46km <sup>2</sup>	実収率	6.8	%	
歳入総額	20,780,878千円	実収率	59.8	%	
歳出総額	20,323,885千円	実収率			
実収支	351,319千円	市町村類型	H26 II-1	H27 II-3	H28 II-3
標準財政規模	10,560,957千円	(年度毎)	H29 II-3	H30 II-3	
地方債現在高	18,488,406千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と云う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**目的別歳出の分析**  
 決算全体を見ると、議会費、消防費及び公債費が類似団体と比べかなり低位なものとなっているが、教育費については新設校整備事業の実施による増、又公債費についても28年度までに整備された大型施設の起債が据置期間において発生し、昨年度に比べ大きく増加している。  
 労働費、農林水産費、商工費及び土木費は、類似団体とほぼ同様の経費であり、その経年変化についても同様となっているが、その中において一番のウェイトを持つ土木費は、補助事業を除くと公共下水道負担金・補助金が3億1千万円を超えている。  
 目的別費用の中で民生費が、住民一人あたり132,165円と最も高い経費となっている。決算額でみると学童保育クラブ建設工事費の増、保育所児童運営委託料などの増があり、今後においても大幅な減少は難しいことから、他の経費の見直し等を検討していかなければならない。  
 衛生費は、一部事務組合に対しての負担金が今後、組合の公債費も減少へ向かうことから減額の傾向が見られる。

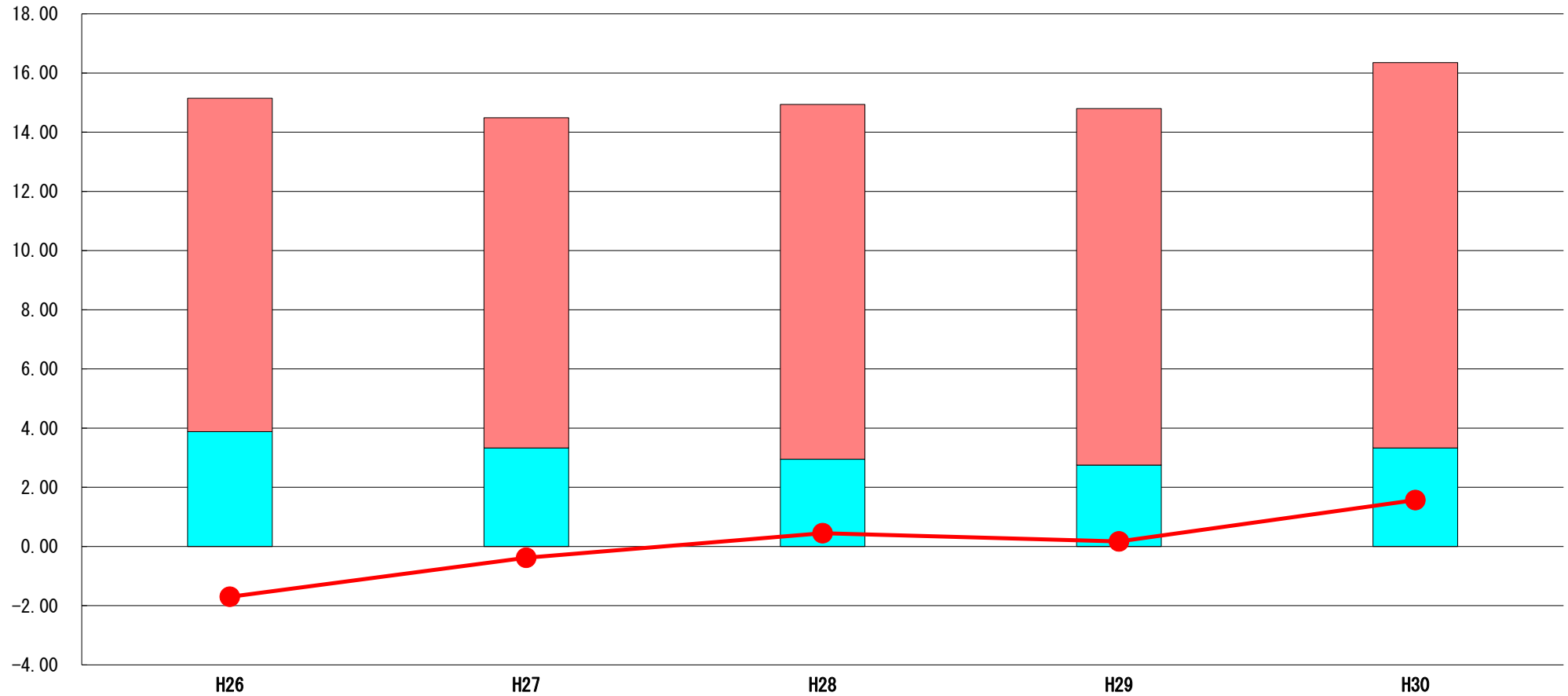


# (7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成30年度

岩手県滝沢市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

区分	年度	H26	H27	H28	H29	H30
 財政調整基金残高		11.27	11.16	11.99	12.05	13.02
 実質収支額		3.88	3.33	2.95	2.75	3.33
 実質単年度収支		▲ 1.70	▲ 0.38	0.45	0.17	1.57

### 分析欄

財政調整基金は、基金残高については、震災復興特別交付税の増額等により、平成24年度現在高において増額となったものの、以降は減少していたが、平成27年度に取り組み始めた財政構造改革による成果が一部にみられたことにより同基金の増加とともに実質単年度収支がプラスに転じた。

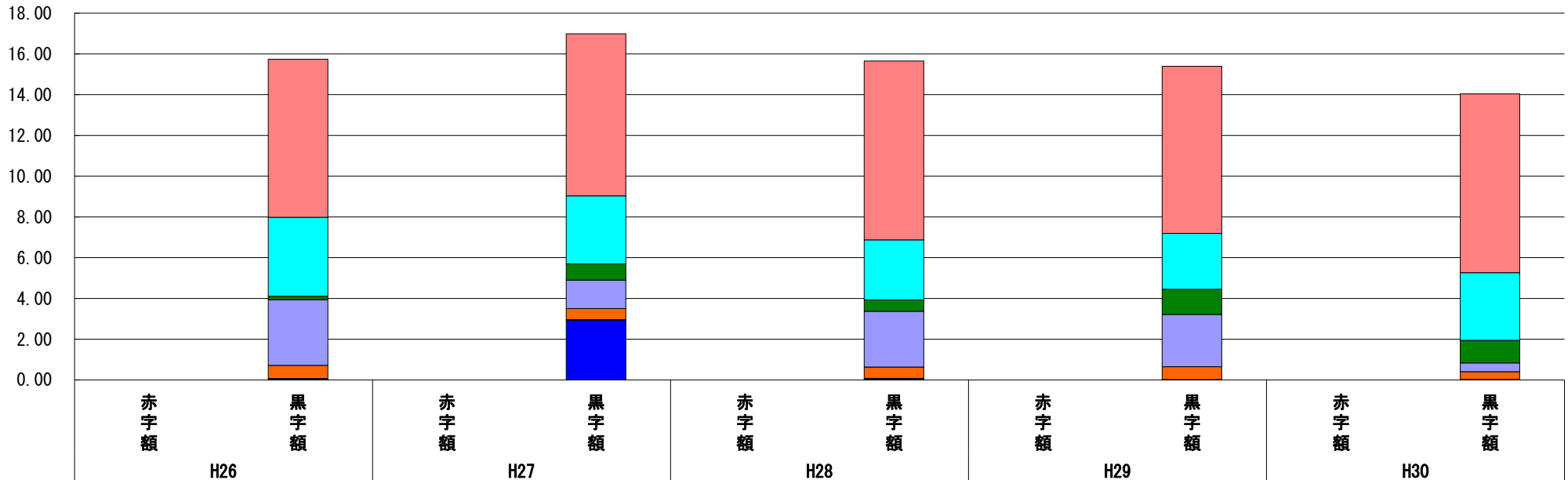
今後は、少子高齢化・人口減少社会の進行により本市を含めた国全体の経済規模が縮小し、市税及び地方交付税を含めた一般財源の確保が厳しくなることが予想されるが、財政構造改革の推進による中期財政計画に掲げる住民一人あたりの財政調整基金の増加を図っていく。

# (8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成30年度

岩手県滝沢市

標準財政規模比（%）



会計	年度	H26	H27	H28	H29	H30
水道事業会計		7.76	7.96	8.78	8.20	8.78
一般会計		3.87	3.33	2.94	2.74	3.32
下水道事業会計		0.17	0.80	0.56	1.24	1.11
国民健康保険特別会計		3.23	1.40	2.74	2.56	0.43
介護保険特別会計		0.64	0.54	0.55	0.63	0.37
後期高齢者医療特別会計		0.04	0.02	0.03	0.02	0.03
介護保険介護サービス事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.03	2.94	0.05	0.00	-

**分析欄**

連結実質赤字比率については、全会計において黒字であることから赤字比率はない。

しかしながら、公営企業に対しては基準外繰出しも行われていることから、今後は、一般会計における一般財源の確保が厳しくなっている現状を鑑み、繰出基準に基づいた繰出しを行うことに努め、適正な財政運営に努める。

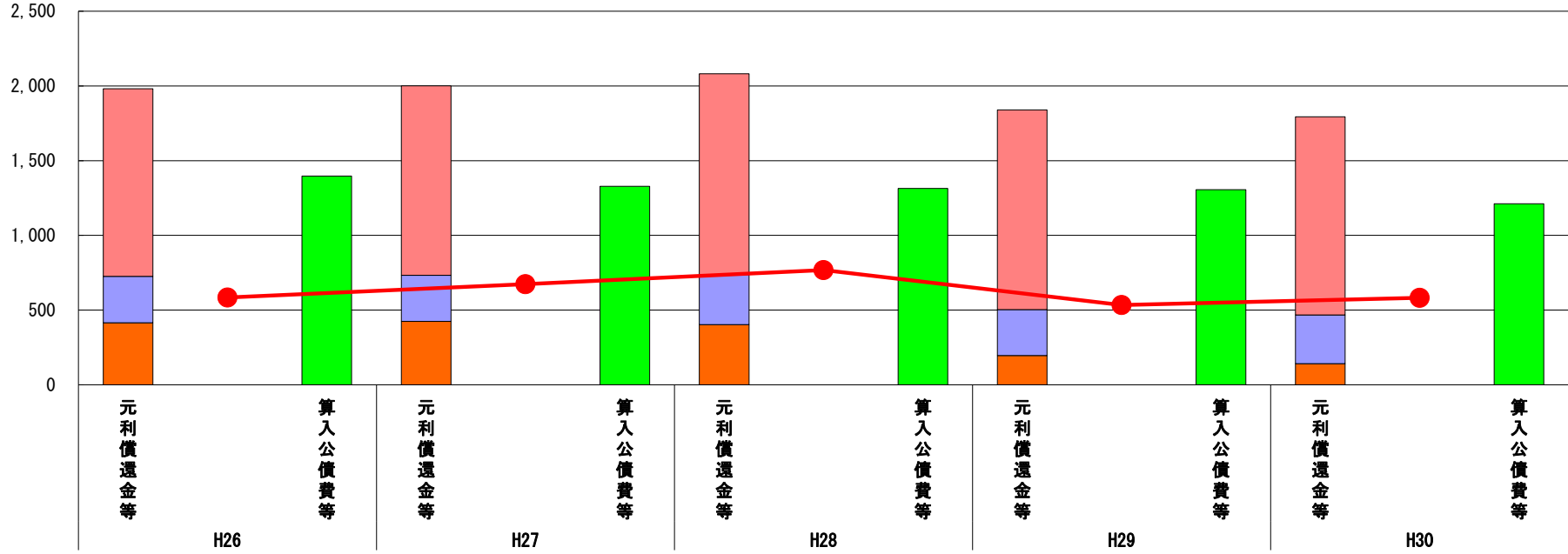
※平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

### (9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成30年度

岩手県滝沢市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H26	H27	H28	H29	H30
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,255	1,268	1,344	1,337	1,326
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		311	309	335	307	326
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		415	424	403	196	142
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利息		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,397	1,328	1,314	1,306	1,212
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		584	673	768	534	582

**分析欄**

実質公債費比率は3カ年平均で7.2%となっており、前年度の3カ年平均と同等であった。

大型建設事業を実施したことにより、地方債の償還額の増加が見込まれることから、プライマリーバランス及び投資的経費の状況を考慮しつつ、実質公債費比率の上昇の抑制に努める。

※1 平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考)

※2 減債基金積立状況等		年度	H25末	H26末	H27末	H28末	H29末
減債基金積立状況等	減債基金残高(注)						
	減債基金積立相当額						

**分析欄**

当市では記入対象となる減債基金残高はない。

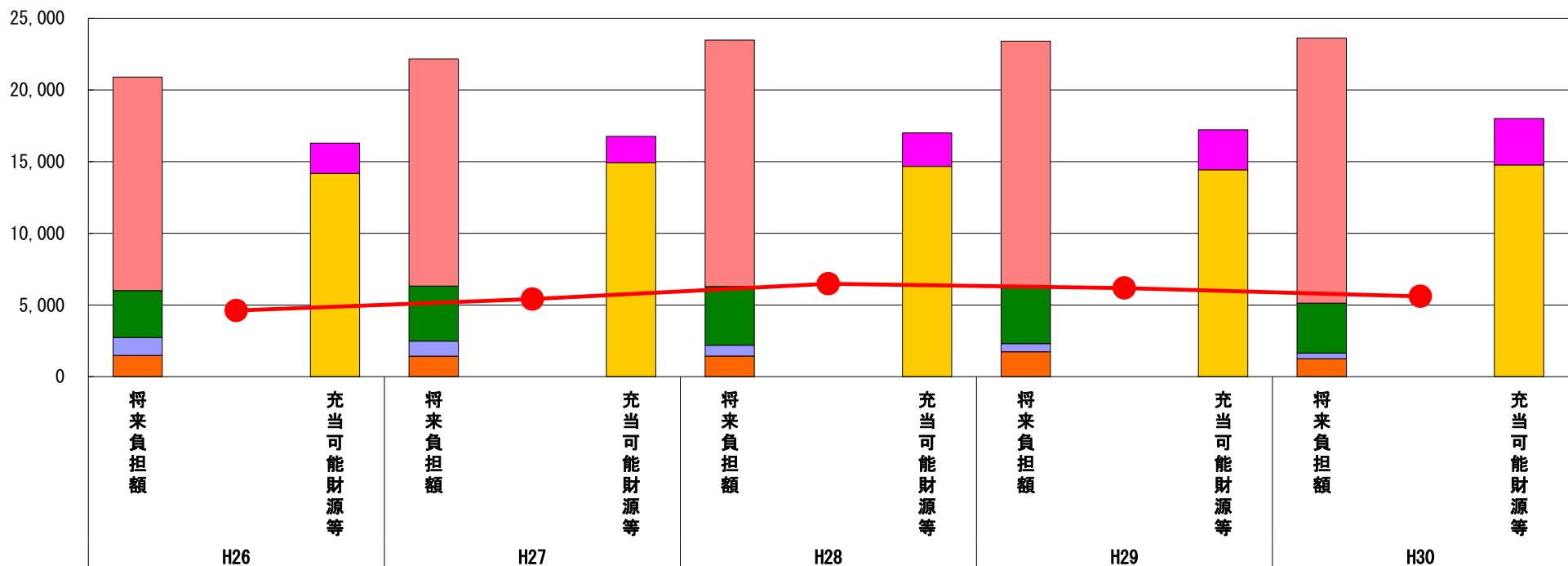
(注) 減債基金残高のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源として積み立てた額に係るもののみを記入。  
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

# (10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成30年度

岩手県滝沢市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H26	H27	H28	H29	H30
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		14,903	15,848	17,202	17,173	18,489
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		3,267	3,846	4,088	3,931	3,478
	組合等負担等見込額		1,252	1,051	754	571	389
	退職手当負担見込額		1,482	1,424	1,443	1,732	1,257
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		2,116	1,842	2,336	2,796	3,246
	充当可能特定歳入		3	-	-	-	-
	基準財政需要額算入見込額		14,174	14,919	14,672	14,431	14,767
(A) - (B)	将来負担比率の分子		4,612	5,407	6,479	6,180	5,600

## 分析欄

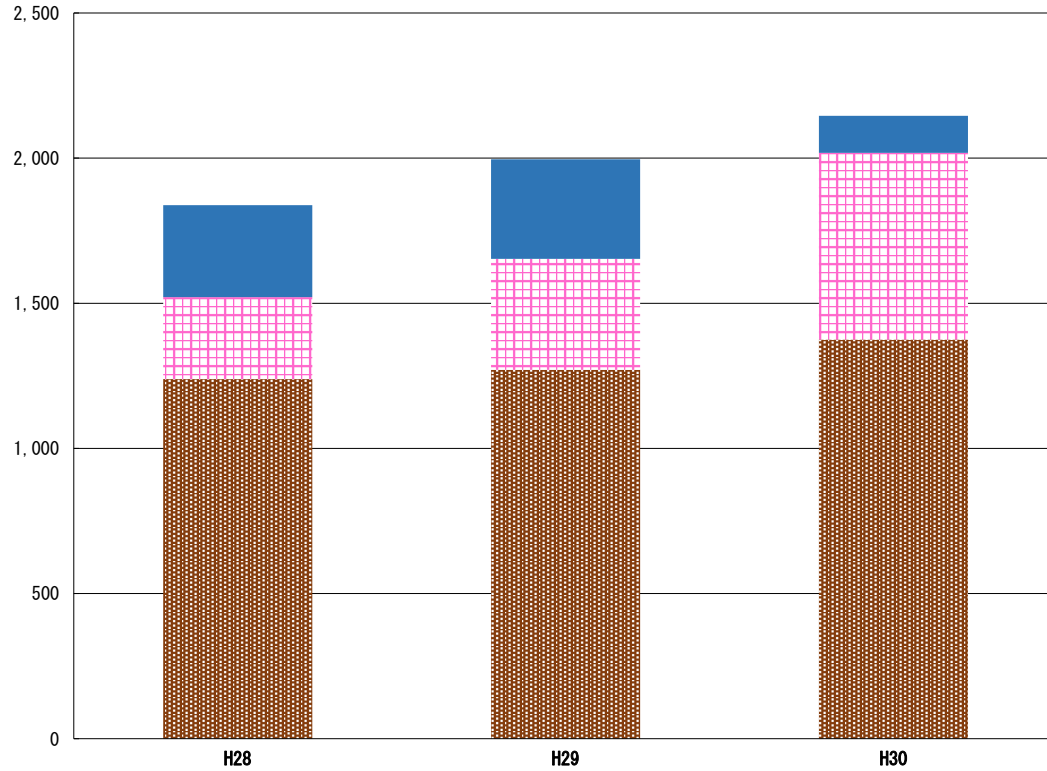
将来負担比率は59.8%と前年度と比べ7.0ポイント減少した。その要因としては、剰余金を財源とした財政調整基金及び減債基金への積立等により充当可能基金が増加したことによる。

平成28年度から平成30年度において、大型建設事業の実施等に係る地方債の新規発行により、地方債現在高が上昇したことから、プライマリーバランスを考慮した地方債の新規発行に努め、財政構造改革の推進による中期財政計画に掲げる住民一人あたりの財政調整基金の増加を図り、将来負担比率の上昇の抑制に努める。

※平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	H28	H29	H30
財政調整基金		1,239	1,271	1,375
減債基金		282	382	643
その他特定目的基金		317	343	128
地域整備特別対策事業基金		285	284	108
情報通信産業集積振興基金		-	-	20
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金		28	59	0
(当該欄に積立額が多い上位5基金の基金名を入力して下さい(H30年度末現在))				
(当該欄に積立額が多い上位5基金の基金名を入力して下さい(H30年度末現在))				
<b>基金残高合計</b>		<b>1,838</b>	<b>1,997</b>	<b>2,146</b>

平成30年度

岩手県滝沢市

## 基金全体

(増減理由)

財政調整基金が、平成27年度に着手した財政構造改革による歳入拡大と歳出削減の成果等により約1億4千万円の増、減債基金が、新設校整備事業等の大規模事業に係る起債償還を見込んだ積立により約2億6千万円の増となった。これらの理由により、基金全体としては約1億4千9百万円の増となった。

(今後の方針)

住民一人当たりの基金残高は類似団体平均を上回っているものの、岩手県内では大きく平均を下回っているため、不測の災害等に対応できるよう積立額を増加させていくよう努める。

## 財政調整基金

(増減理由)

平成27年度に着手した財政構造改革により、他団体との比較に基づく歳出の削減等に継続して取り組んだ結果、残高増となった。

(今後の方針)

中期財政計画において財政調整基金にあっては残高を住民ひとり当たり5万円程度を最低ラインと考えられていることから、財政構造改革の推進により積立額を増加させていくよう努める。

## 減債基金

(増減理由)

新設校整備事業やスマートインターチェンジ整備事業等の大規模事業に係る起債償還を見込み、元金に2億6千万円を積み立て、残高増となった。

(今後の方針)

平成34年度に地方債償還のピークを迎えるため、それに備えて毎年度計画的に積立を行う予定であり、当面は同程度の償還が見込まれる。

## その他特定目的基金

(基金の用途)

地域整備特別対策事業基金：地域整備及び自ら考え自ら行う地域づくりの推進  
 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金：防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第9条の規定による公共用の施設の整備又はその他の生活環境の改善若しくは開発の円滑な実施への寄与  
 情報通信産業集積振興基金：I P Uイノベーションセンターの管理及び運営に関する事業、市が所有する情報通信産業の集積を図るための用地の管理

(増減理由)

地域整備特別対策事業基金：ふるさと納税寄附金の積立による約2千9百万円の増、ふるさと納税充当事業への取崩し4千万円および新設校整備事業への取崩し1億6千5百万円の減により、計約1億7千6百万円の減  
 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金：特定防衛施設周辺整備調整交付金の積立による約1千5百万円の増、一本木4号線外2整備事業への取崩し約7千4百万円の減により、計約5千9百万円の減  
 情報通信産業集積振興基金：一般財源の積立による2千万円の増

(今後の方針)

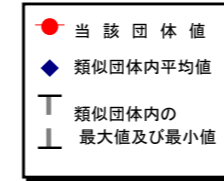
森林環境課と税基金：森林整備及びその促進に関する施策に要する経費の財源に充てるため、令和元年度以降の積立を予定している。

# (12) 市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

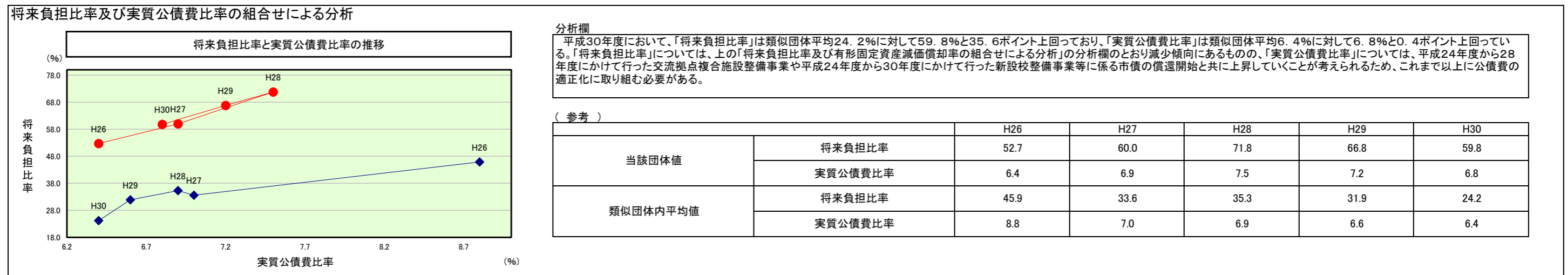
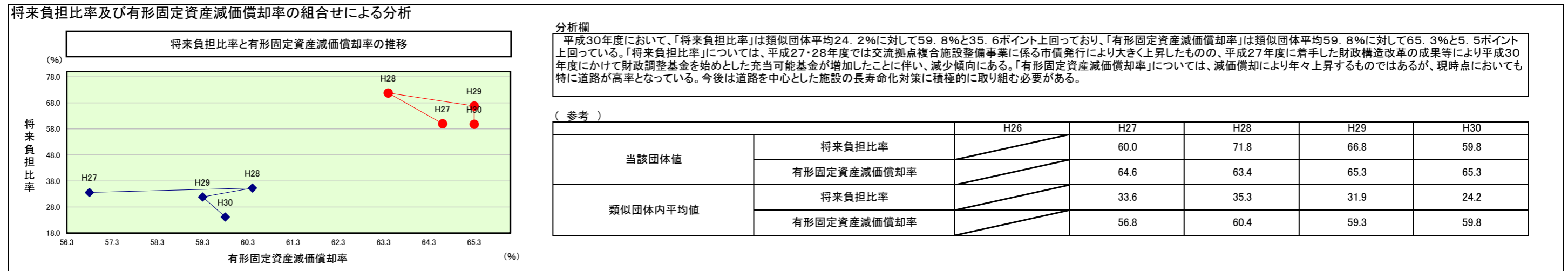
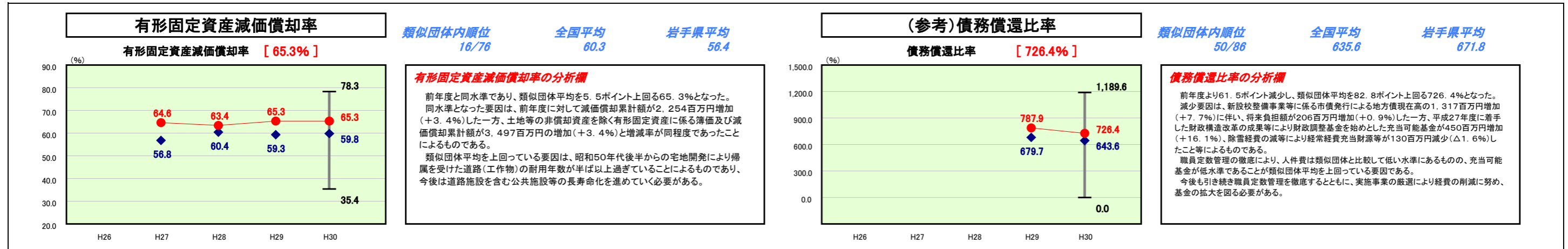
平成30年度

岩手県滝沢市

人口	55,288人	(H31.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	55,099人	(H31.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	182.46	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	6.8%
歳入総額	20,760,878	千円	将来負担比率	59.8%
歳出総額	20,323,885	千円	市町村類型	H26 II-1 H27 II-3 H28 II-3
実質収支	351,319	千円	(年度毎)	H29 II-3 H30 II-3
標準財政規模	10,560,957	千円		
地方債現在高	18,489,406	千円		



- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
- ※ 平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体毎の決算に基づく健全化判断比率等を算出していない団体については、債務償還比率、実質公債費率、将来負担比率のグラフを表記しない。

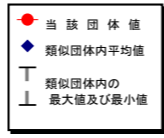


# (13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

平成30年度

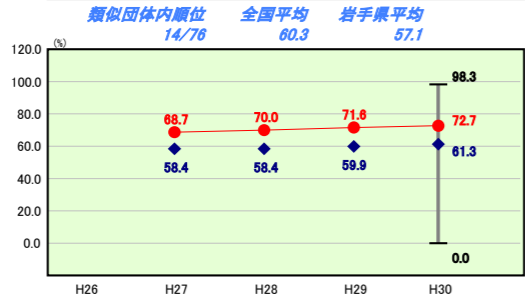
岩手県滝沢市

人口	55,288人 (H31.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	55,099人 (H31.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	182.46km <sup>2</sup>	実質公債費比率	6.8%
歳入総額	20,760,878千円	将来負担比率	59.8%
歳出総額	20,323,885千円	市町村類型	H26 II-1 H27 II-3 H28 II-3
実質収支	351,319千円	(年度毎)	H29 II-3 H30 II-3
標準財政規模	10,560,957千円		
地方債現在高	18,489,406千円		

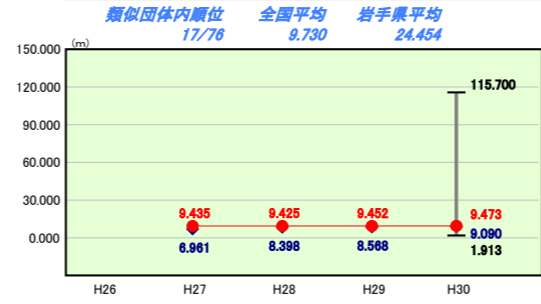


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と云う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

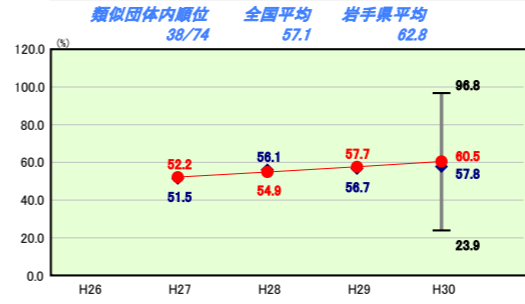
**【道路】**  
有形固定資産減価償却率



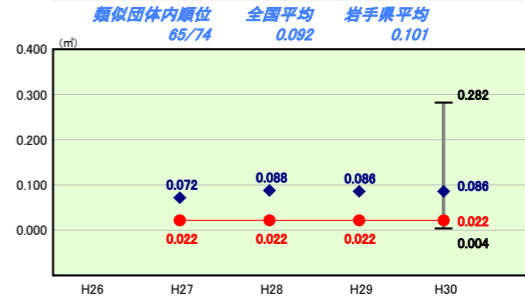
**【道路】**  
一人当たり延長



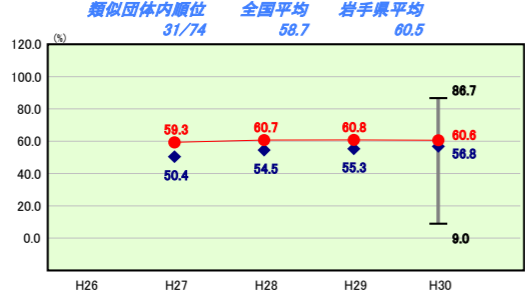
**【認定こども園・幼稚園・保育所】**  
有形固定資産減価償却率



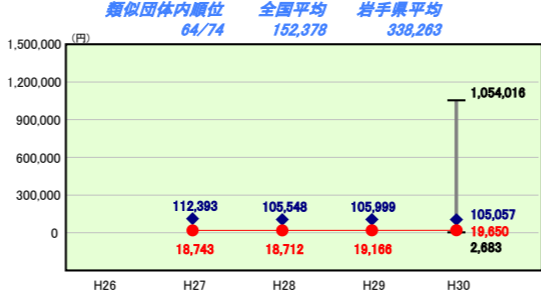
**【認定こども園・幼稚園・保育所】**  
一人当たり面積



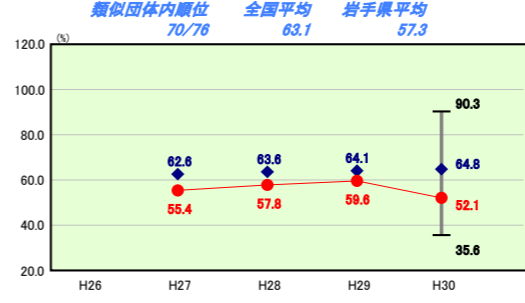
**【橋りょう・トンネル】**  
有形固定資産減価償却率



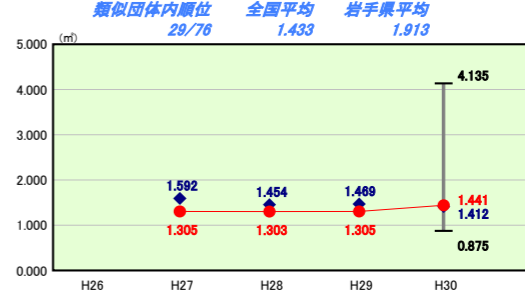
**【橋りょう・トンネル】**  
一人当たり有形固定資産(償却資産)額



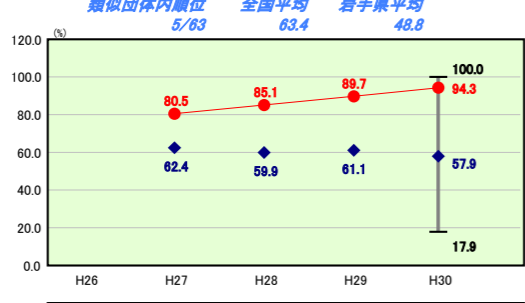
**【学校施設】**  
有形固定資産減価償却率



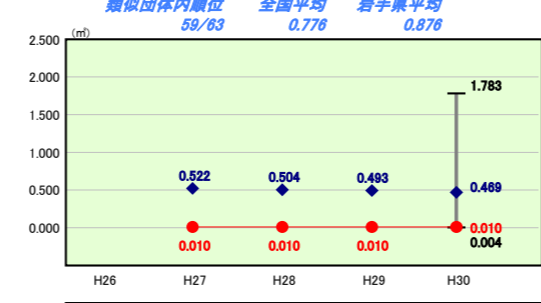
**【学校施設】**  
一人当たり面積



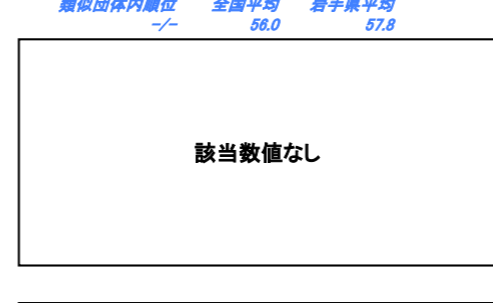
**【公営住宅】**  
有形固定資産減価償却率



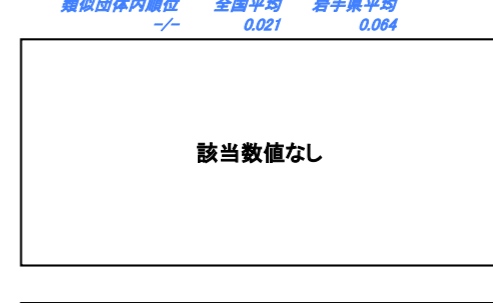
**【公営住宅】**  
一人当たり面積



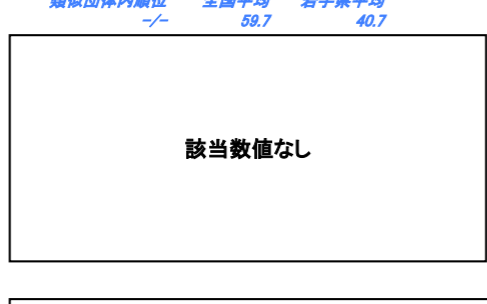
**【児童館】**  
有形固定資産減価償却率



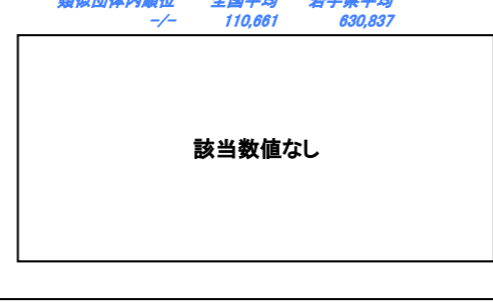
**【児童館】**  
一人当たり面積



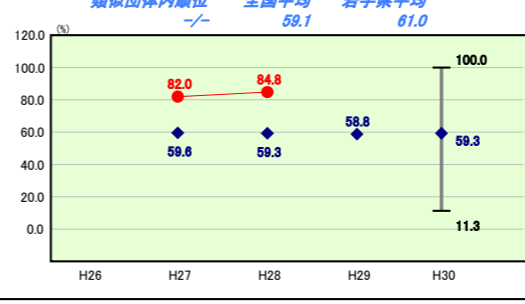
**【港湾・漁港】**  
有形固定資産減価償却率



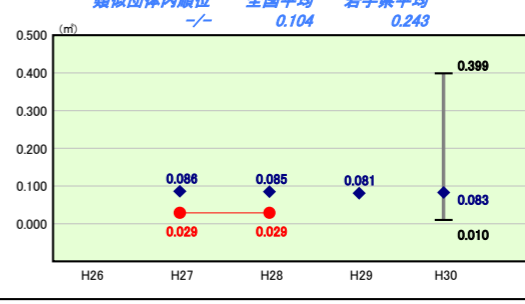
**【港湾・漁港】**  
一人当たり有形固定資産(償却資産)額



**【公民館】**  
有形固定資産減価償却率



**【公民館】**  
一人当たり面積



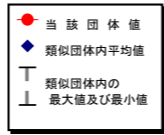
**施設情報の分析欄**  
 平成30年度数値を類似団体平均と比較すると、【道路】について「有形固定資産減価償却率」は11.4ポイント上回っており、【橋りょう・トンネル(滝沢市は橋りょうのみ)】について「有形固定資産減価償却率」は3.8ポイント上回っている。今後は、道路及び橋りょうの長寿命化対策に積極的に取り組む必要がある。【公営住宅】について「有形固定資産減価償却率」は36.4ポイント上回っており、住宅の使用に支障が出ないように適切な維持管理が必要である。「一人当たり面積」は0.459㎡下回っているが、これは市内に民営のアパートや貸家が多くあるためである。【認定こども園・幼稚園・保育所】について「有形固定資産減価償却率」は2.7ポイント上回っているがほぼ平均値である。「一人当たり面積」は0.064㎡下回っているが、これは市内20施設のうち公立が2施設、私立が18施設と私立の割合が大きいためである。【学校施設】について「有形固定資産減価償却率」は12.7ポイント下回っている。「一人当たり面積」は0.029㎡上回っているが、これは平成30年度に滝沢中央小学校が完成したことによるものである。【公民館(滝沢市公民館)】について、当該施設は平成29年度当初で廃止され、代替施設として滝沢市交流拠点複合施設が平成28年度中に供用開始された。

# (13)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

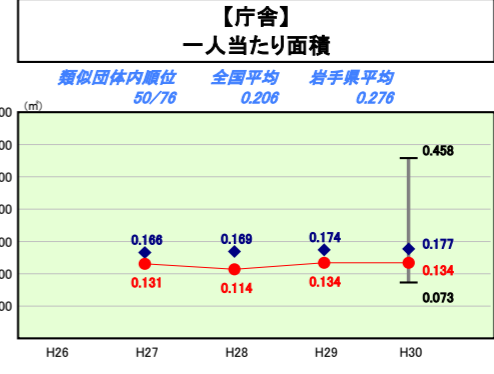
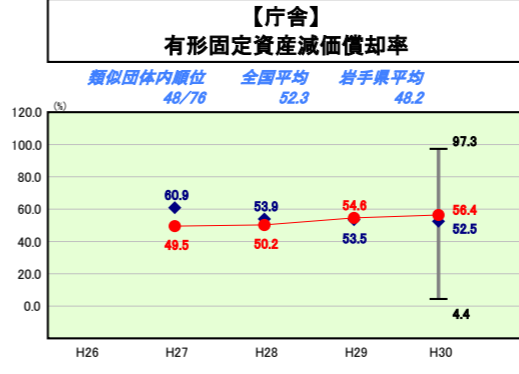
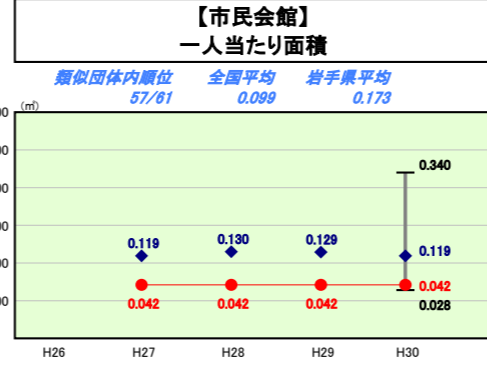
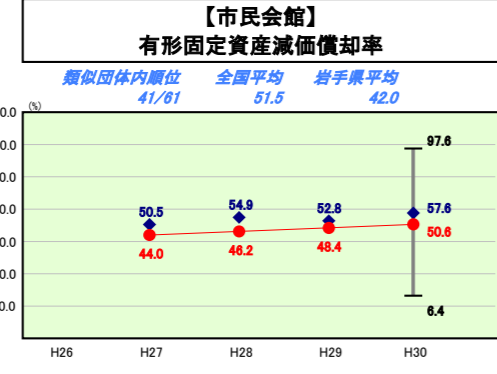
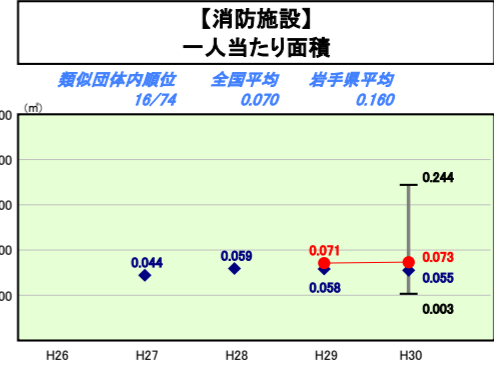
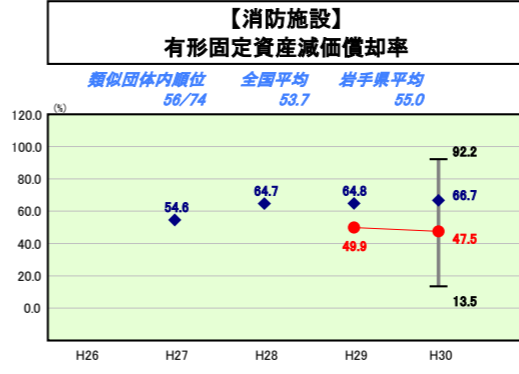
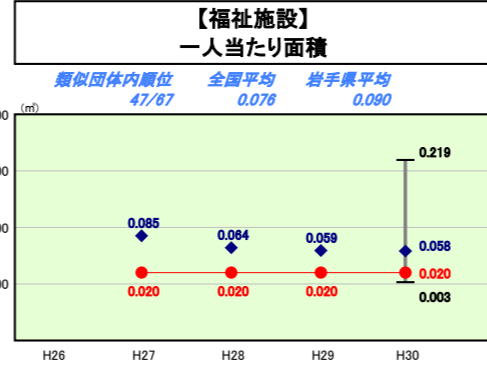
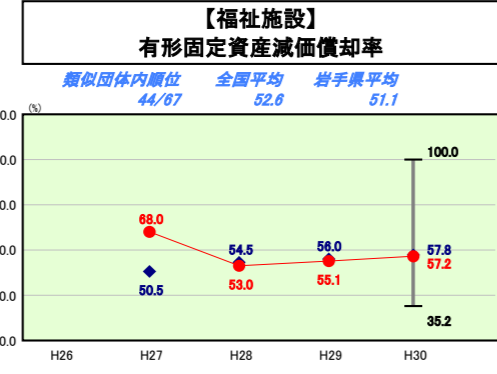
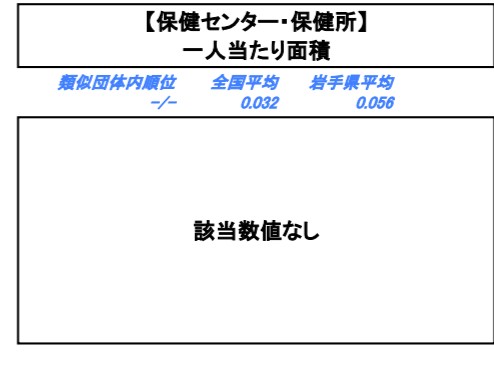
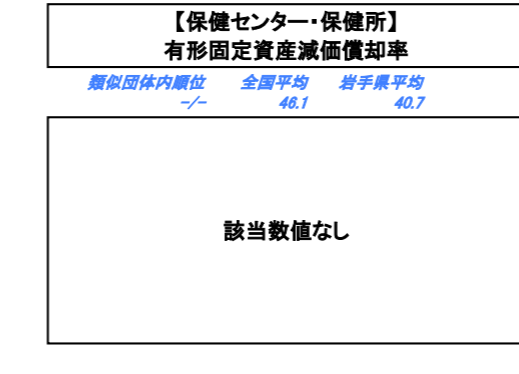
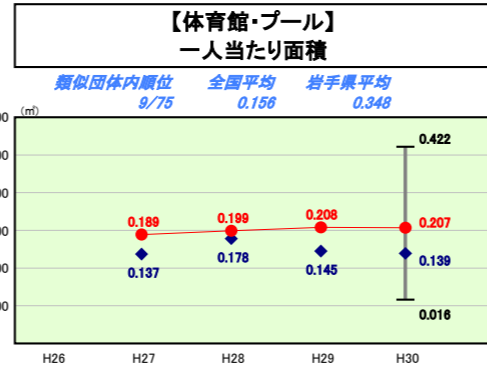
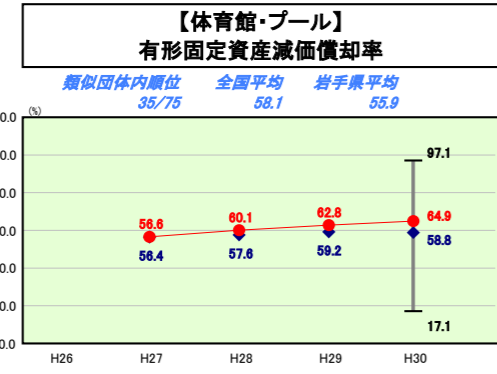
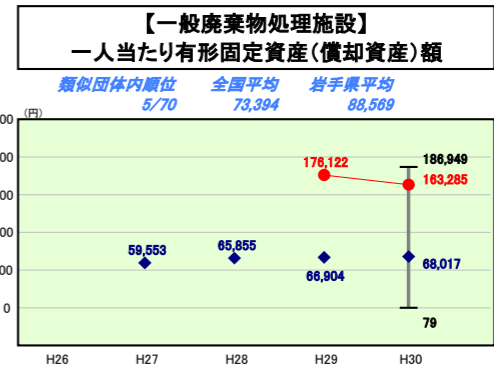
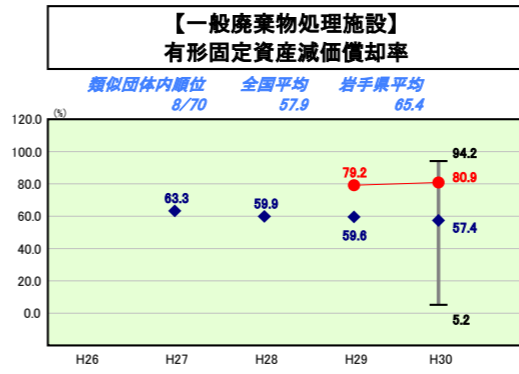
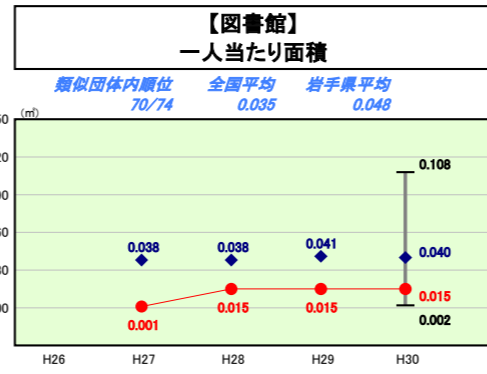
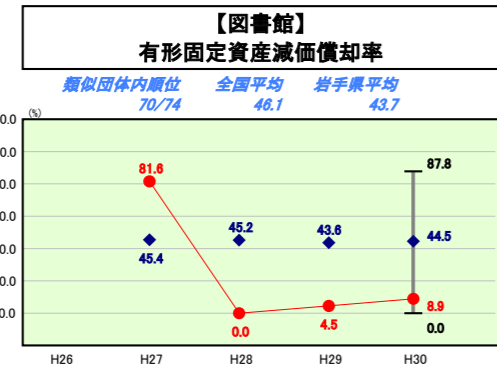
平成30年度

岩手県滝沢市

人口	55,288人 (H31.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	55,099人 (H31.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	182.46 km <sup>2</sup>	実質公債費比率	6.8%
歳入総額	20,760,878千円	将来負担比率	59.8%
歳出総額	20,323,885千円	市町村類型	H26 II-1 H27 II-3 H28 II-3
実質収支	351,319千円	(年度毎)	H29 II-3 H30 II-3
標準財政規模	10,560,957千円		
地方債現在高	18,489,406千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**施設情報の分析欄**  
 平成30年度数値を類似団体平均と比較すると、【図書館】について「有形固定資産減価償却率」は35.6ポイント下回っており、「一人当たり面積」は0.025m<sup>2</sup>下回っている。平成28年度中に滝沢市交流拠点複合施設内に移転したため、有形固定資産減価償却率が類似団体平均を大きく下回っている。【体育館・プール(学校施設を除く・滝沢市は体育館のみ)】について「有形固定資産減価償却率」は6.1ポイント上回っており、「一人当たり面積」は0.068m<sup>2</sup>上回っている。【福祉施設(滝沢市市民福祉センター)】について、「有形固定資産減価償却率」は0.6ポイント下回っており、「一人当たり面積」は0.038m<sup>2</sup>下回っている。当該施設は平成28年度中に改修・増築されたため、有形固定資産減価償却率が低下した。【市民会館(滝沢ふるさと交流館)】について「有形固定資産減価償却率」は7.0ポイント下回っている。「一人当たり面積」は0.077m<sup>2</sup>下回っているが、多目的ホールを有する滝沢市交流拠点複合施設が平成28年度中に供用開始された。【一般廃棄物処理施設】について全て連結対象団体に係るものであるが、「有形固定資産減価償却率」は23.5ポイント上回っており、「一人当たり有形固定資産額」は95,268円上回っている。【消防施設】について連結対象団体に係るものが大半を占めているが、「有形固定資産減価償却率」は19.2ポイント下回っており、「一人当たり面積」は0.018m<sup>2</sup>上回っている。【庁舎】について「有形固定資産減価償却率」は3.9ポイント上回っており、「一人当たり面積」は0.043m<sup>2</sup>下回っている。